

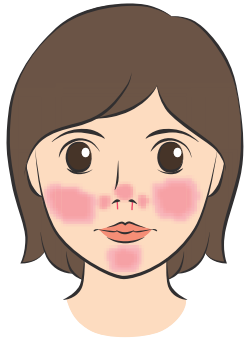
鼻のまわりの赤みが目立って悩んでいます

保険適用のレーザー照射で治療します

立川皮膚科クリニック

www.tachikawa-derma.com

毛細血管拡張症の症状



顔の赤みが気になると、小鼻の横、鼻の下、頬に特に鼻や小鼻のまわりが目立つ。

症状が現れます。症状には2タイプあり、毛細血管が1本1本

量が増加することがあります。毛細血管の血液中心のヘモグロビンの赤色が皮膚を通して見えるようになりますのが原因です。

この症状の原因と治療法について「立川皮膚科クリニック」の伊東秀記院長に聞きました。

「顔の皮膚が赤みを帯びている、いわゆる『赤ら顔』の原因には、さまざまなのがあります。」

「治療法は？」

「原因は？」

「毛細血管の赤みを消す治療にはレーザー治療を行います。血液中のヘモグロビンにのみ反応するレーザーを照射して、毛細血管を収縮させ、破壊します。毛細血管が1本1本見えるタイプは、血管に沿ってレーザーを照射します。皮膚全体が赤みを帯びているタイプには、患部全体に照射します。症状にあわせて複数回の照射が必要になります。毛細血管拡張症のレーザー治療は保険適用です。詳しくは医師に相談を。」

「原因は？」

休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30～13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00～19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け

立川皮膚科クリニック
立川駅南口メディカルモール3階
サンドラッグ
立川駅
新橋
グランデュオ
アルストリート
多摩モノレール
立川南駅

院長：伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業、東京慈恵会医科大学皮膚科非常勤講師

問い合わせ
☎042-843-1377

JR「立川」駅南口徒歩2分

2017年2月5日付 「リビング多摩」に掲載されました